

「日星オンライン・コロナテック・ハッカソン」開催概要 ～DXプラットフォーム第一弾イベント～

1. 趣旨

日星政府間合意の下、日本企業と ASEAN 企業間の連携をオンライン上で促進する「DX (Digital Transformation) プラットフォーム」を発足。その第一弾として、現下の新型コロナウイルス感染症の拡大を踏まえ、同感染症により引き起こされる各種課題解決の方策を日星で探るため、オンライン・ハッカソンを実施する。

2. 実施概要

(1) 実施方法・手順：

①ヒアリング・テーマ選定

シンガポール政府関係機関やスタートアップなどから具体的な課題を聴取、3テーマ程度を選定

②コロナテック・ウェビナー開催 ※オンライン・イベントとして公開

それらの課題をウェビナー形式（オンライン・セミナー）にて広く日星企業に共有するとともに、日星共同ハッカソンに参加する企業を募集

③日星共同ハッカソン開催 ※オンライン・イベントとして公開

各テーマそれぞれで3プロジェクト程度を組成することを目指し、参加企業を選考。提供可能なソリューションのピッチイベント、ピッチを踏まえたディスカッションイベントを通じ、連携・協業に向けた具体的なビジネスの創出を目指す。

④フォローアップ

ピッチ、ディスカッション終了後にフォローアップ個別セッションを設け、プロジェクト組成、ビジネス化に向けた検討を深める。さらに実証事業支援などの支援ツールを活用してビジネスの具体化を JETRO もサポート。

(2) 主催：共催：JETRO、EDB/ESG 等星政府関係機関

(3) 実施時期：5月中下旬～7月を予定

※各テーマ2～3週間隔で①ウェビナー②ハッカソン（ピッチ）③ハッカソン（ディスカッション）を実施

(4) テーマ案：

①サプライチェーンのデジタル化（製造業）

②非接触技術（サービス業）

③全産業共通の課題（リモートワークやヘルスケア等）

(5) オンライン公開イベントについて

①実施方式：ズーム等を活用し中継または配信

②ピッチ・ディスカッション登壇企業：各テーマ5社程度を想定

③視聴者数・対象：日本・シンガポール企業計100名程度を想定

日本企業：商社、メーカー、旅行業、リテール等の日本本社・在星日系企業

シンガポール企業：スタートアップ、政府系企業等

各回日本シンガポール合わせて100名程度の参加を想定

以上